

南本牧廃棄物最終処分場について

1 処分場の整備目標

ごみ焼却灰など廃棄物の市内唯一の最終処分場として、南本牧ふ頭の第2ブロック処分場で埋立てを行っています。隣接する第5ブロックについては、次期の処分場として現在、施設整備を進めています。

市民生活に支障をきたさぬよう、安定的かつ継続的な廃棄物処理を進めるため、第5ブロック処分場を平成29年10月に開設するとともに、それまでの期間、第2ブロック処分場の延命化対策を進めます。

2 事業の概要

(1) 第2ブロック処分場の延命化

第2ブロック処分場の埋立量を確保するため、縦方向に設ける掘削孔に焼却灰を埋め込む高密度化工事を実施しています。この工事を継続的に実施することで、着実な延命化を図ってまいります。

なお、延命化の取組の一環として、焼却灰の資源化も進めています。

(2) 第5ブロック処分場の整備

平成29年10月の開設に向けて、港湾局と連携した、護岸工事や排水処理施設等の工事を実施しています。

【参考】南本牧最終処分場の概要

第2ブロック処分場

所在地 横浜市中区南本牧4番地先
埋立期間 平成5年11月から平成29年度（予定）
埋立面積 約17.9ha
埋立容量 約427万 m^3

第5ブロック処分場

所在地 横浜市中区南本牧4番地先
供用開始 平成29年度（予定）
埋立面積 約16.4ha
埋立容量 約400万 m^3

【別紙】南本牧ふ頭航空写真

